

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和5年1月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.60)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



第3回学校運営協議会より【広尾高・広尾中】

〈広尾高校：1月18日開催〉

今年度の重点教育目標「コミュニケーション力を高める」について、学校から取組状況について説明があり、その後の「熟議」で次年度の目標について意見交換を行いました。委員の方々からは、次年度も今の目標を継続しながら、重点として指導する内容を検討すべきとの意見がありました。



（主な意見）・表現する場面や機会を増やす ・地域の人とのかかわりを増やす ・積極性や発信力を高める ・多様な表現方法を身に付ける ・自発的な挨拶 等

今回の意見を受け、次回（3月）の会議において、学校より新年度の方針が提案される予定です。

〈広尾中学校：1月19日開催〉

今回は、熟議で「地域学習で生徒の資質・能力は伸長できたか」をテーマに意見交換を行いました。その後、「学校関係者評価」として、学校からの自己評価を受け、委員の方々に各項目の評価の妥当性について判断していただきました。



熟議において、委員皆さんから出された意見等について紹介します。

（主な意見）・地域とのかかわりが深まった ・生徒がよく考えて取組んでいた ・生徒の意欲も感じられた ・体験することで何を感じたのかが大切ではないか ・体験に勝る学びはない ・学習の発表会では自分の言葉で表現できているのがよかった ・経験を積むことが、これからの成長になる ・生徒たちの挨拶がよくできていると感じた ・今後もこうした活動を続けることが大切 ・生徒の気付きが大切になる 等

広尾小学校と豊似小学校の第3回学校運営協議会の内容につきましては、次号で紹介させていただきます。

重点教育目標を目指す授業：豊似小

今回は豊似小学校の国語の授業の様子（12月19日）を紹介します。どの授業も重点教育目標の中にある「子どもの出番」がよく分かるものでした。

低学年の教室では、先生の指示をしっかりと聞いて自分の力でワークシートに書きこむ姿がありました。中学年の教室では、自分の考えを進んで発表して交流したり、タブレットを使って感想をまとめたりする姿がありました。高学年の教室では、自分の選んだ図書の紹介をポスターや新聞、書評などで取組みました。集中力の高さが感じられました。



〈低学年教室の様子〉



〈中学年教室の様子〉



〈高学年教室の様子〉

地域の方々の協力による学習活動

【広尾小学校：12月8日、2年生の算数「かけ算」】

広尾っ子応援団の会員3名が、かけ算九九の暗唱の学習に協力しました。内容は子どもたちが唱えるかけ算九九が正しくできているか聞いてあげ、声掛けをすることです。子どもたちは懸命に九九を唱え、合格シールを沢山もらいました。地域の方に褒められ、とても嬉しそうでした。



【広尾小学校：12月22日、4年生の音楽「和太鼓」】

陣屋太鼓保存会の方々に和太鼓のたたき方や演奏の楽しさを教えていただきました。子どもたちは和太鼓にも様々な種類があることや音の違いがあることに気がきました。実際に太鼓をたたいてみて、リズムや音の迫力を感じることができました。和太鼓への関心がより高まりました。



頑張る広尾っ子へ、応援メッセージが届きました

- 広尾町子ども作品展を見ました。子どもたちの作品が、どれもとても上手で素晴らしかったです。今後も応援しております。（町内、20代、女性、12月16日受）
- 広尾町子ども作品展は、様々なジャンルの作品があり、個性のあふれる作品ばかりで大変すばらしかった。（町内、20代、男性、12月16日受）